當文化元甲子年五月下旬ゟ摂州村々
湿あしく六月上旬に至りやうやく相
しづまり同月十三日未の刻まで摂州
東成郡中濱村のうちより涌候之ひき
曇天しけり居有之處晴天にわかに
あんやの如く成申候動らいでんおびかさ
からうる池の水を涌きよう出元き所
四方に広く実に取あげらせさうする
ざく湖にかの池出て霧をてかゝる
者共も十人斗ばかり様成にて涌きあげ
らるゝを我つ不並木の松に
又月からうしく身をのそきける
先を松のあさうだうしきさ候
まへつ絆も山そく今まれぬから
世に風ぜりさる所なり